

3 女性の人権について

(1) 女性の人権問題について特に問題だと思うこと

問11 女性の人権問題について、特に問題があるとあなたが思うのはどのようなことですか。(〇は2つまで)

全体では「家事・育児や介護などを、男女が共同で担うことができる社会の仕組みが十分整備されていないこと」(34.0%)が最も多く、次いで「職場において、採用時あるいは昇進・昇格時などで男女の待遇に違いがあること」(24.8%)、「男は仕事、女は家事・育児」など、性別による固定的な役割分担意識があること(20.6%)となっています。

性別で見ると、男女ともに「家事・育児や介護などを、男女が共同で担うことができる社会の仕組みが十分整備されていないこと」が最も多くなっていますが、8.5ポイント女性の方が多くなっています。

また、1位と2位は男女共通ですが3位は異なり、女性が「男は仕事、女は家事・育児」など、性別による固定的な役割分担意識があること(22.8%)であるのに対し、男性では「セクシャル・ハラスメントを受けること」(19.0%)が挙がっています。

上段：人/下段：%

	全体	慣習やしきたりが残っていること	地域社会において、女性の参加制限していること	セクシャル・ハラスメントを受けること	職場において、採用時あるいは昇進・昇格時などで男女の待遇に違いがあること	家事・育児や介護などを、男女が共同で担うことができないこと	社会的な仕組みが十分整備されていないこと	家事・育児や介護などを、男女が共同で担うことができないこと	政策や方針を決定する過程に、女性や参画できないこと	「男は仕事、女は家事・育児」など、性別による固定的な役割分担意識があること	「男は仕事、女は家事・育児」など、性別による固定的な役割分担意識があること	力またはパートナーからの暴力・脅迫・強要を受けること	姿・裸体などをむやみに使用していること	商品の内容や関係なく、女性の水着や水着に関する広告など、伝えたい内容がないこと	特に問題があると思うこと	わからない	その他	無回答
合計	1,070	110 10.3	167 15.6	265 24.8	364 34.0	77 7.2	220 20.6	91 8.5	69 6.4	168 15.7	120 11.2	12 1.1	51 4.8					
性別	男性	46 10.4	84 19.0	114 25.8	129 29.2	34 7.7	78 17.6	38 8.6	28 6.3	66 14.9	53 12.0	7 1.6	26 5.9					
	女性	47 10.6	83 13.3	151 24.2	235 37.7	43 6.9	142 22.8	53 8.5	41 6.6	100 16.0	66 10.6	5 0.8	25 4.0					
	無回答	4 10.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0					
年齢層	20歳代	49 11.1	37 30.3	36 29.5	56 45.9	9 7.4	32 26.2	16 13.1	3 2.5	8 6.6	10 8.2	1 0.8	2 1.6					
	30歳代	50 11.3	28 18.9	46 31.1	70 47.3	6 4.1	33 22.3	12 8.1	4 2.7	18 12.2	12 8.1	3 2.0	0 0.0					
	40歳代	51 11.5	35 23.5	44 29.5	60 40.3	13 8.7	27 18.1	21 14.1	8 5.4	15 10.1	9 6.0	3 2.0	3 2.0					
	50歳代	16 8.5	30 16.0	48 25.5	76 40.4	11 5.9	52 27.7	17 9.0	10 5.3	27 14.4	11 5.9	3 1.6	6 3.2					
	60歳代	26 11.4	22 9.6	51 22.4	60 26.3	25 11.0	41 18.0	15 6.6	12 5.3	53 23.2	29 12.7	2 0.9	11 4.8					
	70歳以上	14 6.0	15 6.4	40 17.2	42 18.0	13 5.6	35 15.0	10 4.3	32 13.7	46 19.7	48 20.6	0 0.0	29 12.4					
	無回答	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0					

(2) 女性の人権尊重に必要なこと

問12 女性の人権を尊重していくためには、どのようなことが必要だとあなたは思いますか。(〇は2つまで)

全体では「女性が家庭生活と職業の両立ができるよう環境の整備を図る」(45.0%)が最も多く、次いで「女性のための相談・支援体制を充実する」(20.6%)、「学校教育・生涯学習と通じて女性の人権を守るための教育を行う」(18.8%)となっています。

性別で見ると、男女ともに「女性が家庭生活と職業の両立ができるよう環境の整備を図る」が最も多くなっていますが、12.4ポイント女性の方が多くなっています。

年齢層で見ると、どの年齢層も「女性が家庭生活と職業の両立ができるよう環境の整備を図る」が最も多くなっていますが、「20歳代」から「40歳代」までは5割を超えているのに対し、「50歳代」以降は徐々に比率を下げ、かわりに「学校教育・生涯学習と通じて女性の人権を守るための教育を行う」が上がっています。「20歳代」から「40歳代」は子育て世代であり、家庭と仕事の両立ができる環境整備を最も求めている世代ということが伺えます。

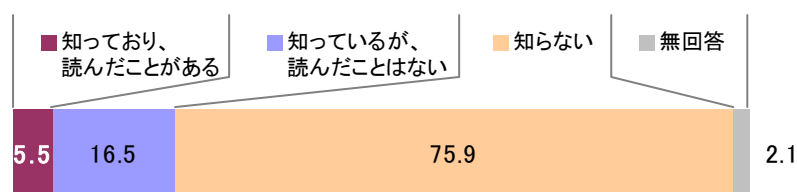
上段：人／下段：%

	全体	女性の人権を推進する	学校教育・生涯学習を通じて女性の人権を守るための教育を行う	女性のための相談・支援体制を充実する	企業等において女性に対する指導をする	女性が家庭生活と職業の両立ができるよう環境の整備を図る	政治などの様々な分野へ、多くの女性の参画を推進する	「男は仕事、女は家事・育児」など、性別による固定的な役割分担を見直す	女性に対する犯罪の取り締まりを強化する	特に必要だと思うことはない	わからない	その他	無回答
合計	1,070	67 6.3	201 18.8	220 20.6	165 15.4	481 45.0	67 6.3	195 18.2	119 11.1	86 8.0	104 9.7	14 1.3	29 2.7
性別	男性	28 6.3	86 19.5	93 21.0	65 14.7	167 37.8	30 6.8	72 16.3	47 10.6	45 10.2	43 9.7	10 2.3	16 3.6
	女性	39 6.3	114 18.3	126 20.2	100 16.0	313 50.2	37 5.9	123 19.7	71 11.4	41 6.6	60 9.6	4 0.6	13 2.1
	無回答	4 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
年齢層	20歳代	3 2.5	16 13.1	28 23.0	31 25.4	62 50.8	6 4.9	26 21.3	17 13.9	6 4.9	8 6.6	4 3.3	1 0.8
	30歳代	5 3.4	20 13.5	28 18.9	30 20.3	86 58.1	5 3.4	36 24.3	19 12.8	7 4.7	11 7.4	2 1.4	0 0.0
	40歳代	10 6.7	31 20.8	45 30.2	19 12.8	79 53.0	5 3.4	23 15.4	23 15.4	6 4.0	9 6.0	2 1.3	2 1.3
	50歳代	7 3.7	40 21.3	39 20.7	27 14.4	85 45.2	13 6.9	39 20.7	24 12.8	15 8.0	15 8.0	4 2.1	3 1.6
	60歳代	14 6.1	46 20.2	48 21.1	38 16.7	87 38.2	24 10.5	40 17.5	17 7.5	22 9.6	23 10.1	2 0.9	5 2.2
	70歳以上	28 12.0	48 20.6	32 13.7	20 8.6	81 34.8	14 6.0	31 13.3	18 7.7	30 12.9	37 15.9	0 0.0	18 7.7
	無回答	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

(3) 「土岐市男女共同参画プラン」の認知度

問13 あなたは、土岐市において「土岐市男女共同参画プラン」が策定されていることを知っていますか。(○は1つだけ)

「土岐市男女共同参画プラン」の認知度について尋ねたところ、「知らない」(75.9%)が最も多く、次いで「知っているが、読んだことはない」(16.5%)となっています。



対象者 n=1,070人	人数	%
知っており、読んだことがある	59	5.5
知っているが、読んだことはない	177	16.5
知らない	812	75.9
無回答	22	2.1

※「土岐市男女共同参画プラン」：男女が平等に参加できる社会を目指した計画書。女性の人権擁護についても触れられている。